令和８年度　大分県立埋蔵文化財センター開館10周年記念企画展

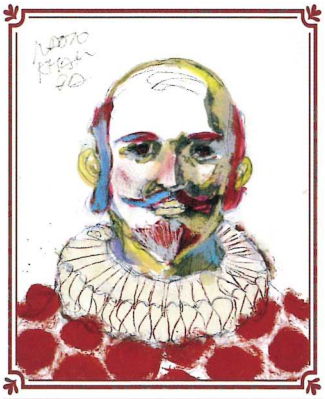
愛と芸術の都 FUNAI 府内

― 宗麟から現代そして未来へ ―

令和８年10月10日(土)►12月13日(日)

観覧無料

会場　大分県立埋蔵文化財センター　BVNGO 大友資料館



大分駅前でおなじみ！
北村直登氏、宗麟を描く！

原画が登場！！

僕が思う宗麟像
（北村 直登作 個人蔵）



西洋音楽発祥の地・府内！

宗麟時代の楽器

フィーデル
（天草コレジヨ館）

日本最古・最北、最南端を含む全国のキリシタン資料集結



日本最古のキリシタン墓碑
田原礼幡キリシタン墓碑
千光寺跡　四條畷市所蔵
（四條畷市立歴史民俗資料館保管）
大阪府指定有形文化財



最古のキリシタン関係出土遺物
指輪
中世大友府内町跡
大分県立埋蔵文化財センター
重要文化財



日本最北端の出土資料
メダイ（キリスト磔刑）
福原遺跡
奥州市



日本最南端の出土資料
花十字紋瓦
鹿児島(鶴丸)城
鹿児島市教育委員会

「津久見市指定有形文化財」指定記念 指定資料一挙公開









津久見市・太平洋セメント所蔵南蛮資料
11月15日に一部展示替え

南蛮人が住んでいた証拠の品々



タイ：宋胡禄
大分県立埋蔵
文化財センター
重要文化財



タイ：クロッ
大分県立埋蔵
文化財センター
重要文化財



タイ：クンディ
大分県立埋蔵
文化財センター
重要文化財

宗麟も目にした 西洋製グラスの煌めき



ヴェネチアングラス
大分県立埋蔵文化財センター
重要文化財



ヴェネチアングラス復元品
福井県立一乗谷朝倉氏
遺跡博物館



復元ガラス皿
福井県立一乗谷朝倉氏
遺跡博物館



ガラス皿
大分県立埋蔵文化財センター
重要文化財

南蛮屏風の世界を実物とともにたどる



ベトナム：長胴壺
大分県立埋蔵
文化財センター
重要文化財



世界図屏風
個人蔵
堺市博物館寄託
10月10日～11月15日まで展示



タイ：メナムノイ窯
四耳壺
堺市文化財課



南蛮人遊楽図屏風
太平洋セメント株式会社
津久見市寄託

全国初！キリシタン遺跡総覧
東北・福原遺跡から鹿児島（鶴丸）城まで、全国の発掘調査で判明したキリシタン遺物を一挙展示！

高校生が創る未来のART
大分県立芸術緑丘高等学校の生徒が「愛と芸術の都」をテーマに作品制作＆能楽堂演奏＆古典楽器等演奏（10月25日）！

裏面に展示構成の詳細・記念シンポジウム・各種イベントプログラムを掲載しています。

展示趣旨・関連記念イベント案内

大友宗麟は「府内」（現在の大分市）においてキリスト教の布教を保護し、南蛮貿易を推進しました。その結果、府内は日本初の外科手術が行われた病院や育児院が建ち並ぶ「愛の都」となり、ヴィオラ等の西洋楽器が日本で初めて響き渡った「芸術の都」として栄えました。

本展では、約 30 年の発掘調査成果や全国の貴重なキリシタン・南蛮資料が一堂に集結。さらに、大分県立芸術緑丘高等学校の生徒たちによる「時空を超えた ART の競演」を通して、過去から現代・未来へと続く「愛と芸術の都 FUNAI」の魅力をお届けします。

Prologue　宗麟の城下町へタイムスリップ！
約30年の発掘調査成果から国際都市「府内」の暮らしを紐解く。

第１章　芸術の都
日本初の西洋音楽の音色が響いた街の歴史や、津久見市・太平洋セメント所蔵の南蛮美術の逸品（津久見市指定記念）を特別公開。

第２章　南蛮貿易の姿
屏風や実物資料でたどる東西交易の世界。

第３章　愛の都
病院・育児院がもたらした「愛の都」の真実と、東北から九州まで全国の遺跡から出土したキリシタン遺物を一挙公開する「全国キリシタン遺跡総覧」。

Epilogue　時空を超えたARTの競演
日本でも数少ない公立芸術専門校・大分県立芸術緑丘高等学校美術科の生徒による作品を企画展会場で展示。宗麟の時代から現代、そして未来へとつながる「府内」の芸術精神を表現します。

10月10日(土) 13:00−17:00【平和市民公園能楽堂】

開館10周年記念シンポジウム「西洋で Rey(王)と呼ばれた男 宗麟」

宗麟生誕500年に向けて、キリシタン・南蛮文化、南蛮貿易の視点から宗麟を思いっきり再評価！

13:00−13:10	オープニング	古典楽器による演奏（古楽器バンド：さかなにしたろうかな）
13:10−13:30	開会行事	主催者あいさつ・日程説明
13:30−14:20	基調講演	「国際貿易都市『府内』を築いた宗麟」
	講師	本郷 和人氏（藤田医科大学 特命教授）
14:20−15:00	コンサート	Back to the Sorin Period（古楽器バンド：さかなにしたろうかな）
15:10−16:10	シンポジウム	「西洋で Rey（王）と呼ばれた男 宗麟」
	パネリスト	本郷 和人氏、鹿毛 敏夫氏（名古屋学院大教授）、田中 裕介氏（別府大学教授）、長谷川 太郎氏・中迫 酒菜氏（さかなにしたろうかな）
	司会	後藤 晃一（大分県立埋蔵文化財センター　専門幹）
16:30−17:00	展示解説	埋蔵文化財センターBVNGO大友資料館にて後藤 晃一による解説

講演会来場者特典
北村 直登作「誰にも邪魔されたくない牛」
クリアファイルプレゼント！



【共催】東京大学史料編纂所「科学研究費基盤B 16世紀西日本港町の構造と相関ー文献・考古学資料の国際・横断的分析によるー」（代表:岡 美穂子）

10月25日(日) 13:00−15:30【平和市民公園能楽堂】

芸術緑丘高等学校コラボ企画「宗麟から未来へ　時空を超えたARTの競演」

13:00−13:10	開会行事
13:10−14:20	【音楽科】西洋音楽発祥の地コンサート ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、ハープ、フィーデルなどの古典楽器・現代楽器の演奏およびバレエ演目のコラボレーション。
14:30−15:30	【美術科】「時空を超えたARTの競演」ギャラリートーク 能の舞台でプロジェクターを使用し、自作作品の解説を実施。（作品はBVNGO大友資料館で展示）

11月18日(水) 13:30−【大分県立埋蔵文化財センター】

考古学講座３「発掘で明らかとなった愛と芸術の都 FUNAI」

講師｜後藤 晃一（大分県立埋蔵文化財センター　専門幹）／15:00− 展示解説

講座に参加すると
北村直登氏が描いたライブペイント作画付きのパンフ がもらえるよ！

主催　大分県立埋蔵文化財センター
後援　大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分

大分県立 埋蔵文化財センター
TEL 097-552-0077　FAX 097-552-0700
〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61
HP https://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/
[開館時間] 9：00−17：00（入館16：30）
[休館日] 月曜日（祝日の場合翌平日）
HP